

～環境とからだに優しい～

木質ペレットストーブ

木質ペレットストーブとは？

木質ペレットストーブは、再生可能なバイオマス資源である木質ペレットを燃料としたストーブであり、オホーツク管内でも様々な公共施設や事業所、一般家庭などに広く導入されています。

木質ペレットは、製材工場から出たオカ粉などの残廃材や未利用間伐材を乾燥・粉碎し、圧縮して小粒状に成形した固形の燃料です。



【設置例①】木育児童施設の休憩所

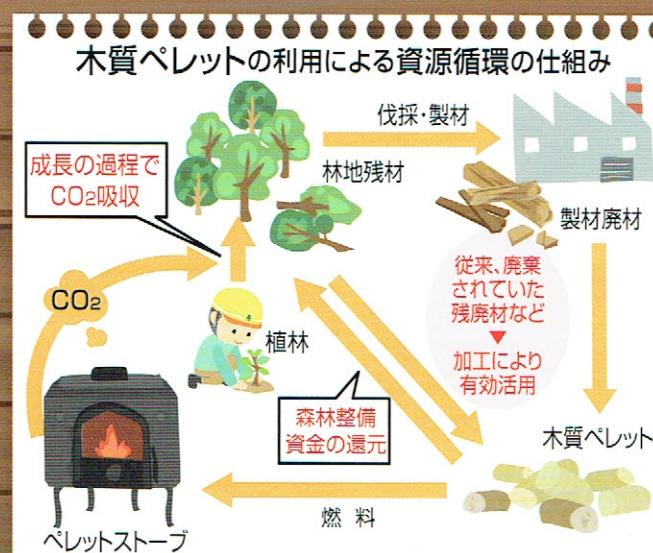


【設置例②】スポーツ施設の玄関

燃料に木質ペレットを使うと何がいいの？

1 からだに優しい

ペレットストーブは炎がよく見え、心に安らぎを与えてくれるだけでなく、炎の遠赤外線効果によりからだを芯から温めてくれます。また、燃料のペレットは100%木材で燃焼効率が良いため、悪質な化学物質の発生や不完全燃焼の心配がほとんどありません。



2 利便性が高い

ストーブによっては、ボタン1つで自動着火や火力(温度)調整が可能なものもあるため、薪ストーブの良さを手軽に味わうことができ、高齢の方でも扱いが簡単です。また、種類にもよりますが燃料のペレットは燃焼効率の良さから灰量がほとんど残らず、使用後のメンテナンスも容易です。

3 環境に優しい

ペレットの燃焼により排出されるCO₂は、原料の木が成長の過程で吸収したものであり、再び植栽することで大気中のCO₂を吸収してくれるため(カーボンニュートラル)、化石燃料に比べてCO₂排出削減に大きな効果が期待できます。また、原料の木は伐っても、また植えることで再生利用が可能であるため、ペレットは枯渇性資源である化石燃料の代替エネルギーとして注目されています。

4 地域林業の活性化に繋がる

これまで廃棄されていた木材をペレットの原料として有効活用することにより、森林所有者へ資金を還元することができ、豊かな森づくりの推進に寄与します。オホーツクの山から生産されたペレットを地元で消費することにより、輸送コスト削減や新たな雇用の創出など、オホーツクの林業活性化に繋がるのです。

木材ペレットストーブと木質ペレット燃料の価格は？



ペレットストーブの価格については、国産FF式は20~50万円、煙突式は7~30万円、外国産は40万円以上のものが多いようです。



燃料のペレットは、灯油1ℓと同じ熱量を得るために約1.7kg必要であるといわれています。このため、灯油が1ℓあたり90円だとすると、ペレットが1kgあたり53円であれば、燃料価格はほぼ同価ということになります。ペレットは種類にもよりますが、50円前後/kgで販売されており、灯油と違って価格の変動はほとんどありません。

※ストーブやペレットの形体等はメーカー・種類により異なります。

市町村によっては、ペレットストーブの導入に対し、費用の一部を助成する制度もありますので、各市町村にお問い合わせください。